

ZEH [ゼッチ] Net Zero Energy House

新築住宅をお考えの方にお知らせです

エネルギー使用実質ゼロの住宅

節約

快適

健康

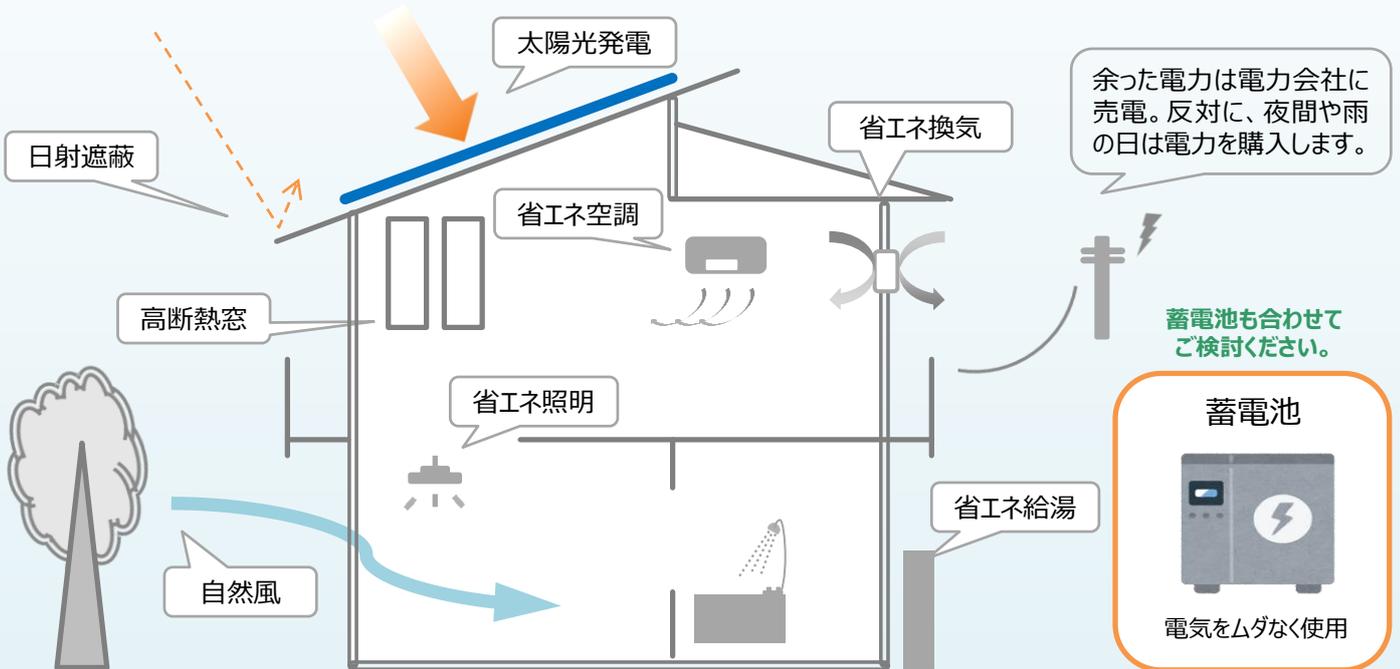
環境にやさしい

ZEHは、住宅の高断熱化と省エネルギー設備機器により消費エネルギーを減らしつつ、太陽光発電等によりエネルギーをつくることで、住宅のエネルギー収支が正味でゼロ以下となる住宅です。

ZEHのイメージ

ZEHは、経済性、快適性、環境配慮を兼ね備えた次世代住宅です。

年間で消費する住宅のエネルギー量が正味でゼロに！



太陽光発電



自宅で発電

高断熱構造



夏涼しく、冬暖かい

省エネルギー設備機器

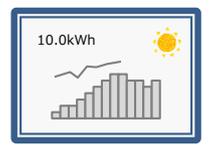


高効率エアコン

高効率給湯器

HEMS

エネルギー計測装置



エネルギーの見える化

※ ZEHには、太陽光発電システム、高断熱構造、省エネルギー空調設備、省エネルギー給湯設備、省エネルギー照明設備、省エネルギー換気設備、HEMS等が必要です。
蓄電池はZEHに必須ではありませんが、発電した電力を貯めておけるので無駄なく電力を使用することができます。また、夜間の電力購入も削減できます。
※ 太陽光発電システムの自立運転コンセントを利用することで、突然の停電でも電力を使用することができます。蓄電池を併設すると災害時の備えにより有効です。

大阪府、大阪府はZEHの普及を推進しています。
創エネ・蓄エネ・省エネに関するご相談は

おおさかスマートエネルギーセンター まで



大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課内
TEL 06-6210-9254
<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/>

おおさかスマート

検索



おおさかスマートエネルギーセンターは大阪府と大阪市の共同設置です。

このチラシは10,000部作成し、1部あたりの単価は2.9円(税込)です。(H29.9 印刷)

光熱費の削減

節約！

■ 太陽光パネルの法定耐用年数は17年です。定期点検代や部品交換代として、年平均約3,600円の維持費が必要です。（資源エネルギー庁 発電コスト検証ワーキンググループ 平成27年5月資料より）
■ 固定価格買取制度による定額での買取は10年間です。以降の買取価格は発電事業者との合意により決定されます。

- ◎ 太陽光パネルにより自宅で発電した電力を使うため、光熱費が安く抑えられます。また、余った電力は電力会社に買い取ってもらえるので売電収入も期待できます。

< ZEHの光熱費はどのくらい？ >

一般的な光熱費 191,976円（※1）
ZEHの光熱費 37,101円（※2）

10年間では…

約 **155万円** の削減！

1年間では **約 15.5万円** の削減！

（※1）平成28年 総務省統計局 家計調査報告より（二人以上世帯の平均）
（※2）資源エネルギー庁 ENEX2016 展示資料より（木造平屋94㎡ 太陽光発電出力3kWの場合 売電含む）



快適性の向上

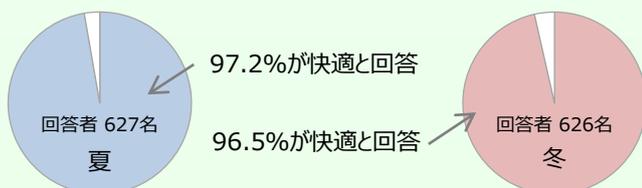
快適・健康！

- ◎ 高断熱なので「夏涼しく」「冬暖かい」快適な住宅です。
 - 高气密性なので温度ムラが発生しづらく、空調の設定温度を控えめにしても快適です。また、24時間換気なので、結露やカビの発生も抑えます。
 - 全館断熱なので、冬場のヒートショック現象の緩和や室温の変化による身体への負担を軽減できます。



室内の快適度に関するアンケート結果（※3）

「平成24年～平成26年にZEHを取得した人への意見調査」



（※3）平成28年 資源エネルギー庁 ZEH支援事業調査発表会資料より

断熱が弱い住宅だと…



住宅価値の向上

環境にやさしい

省CO2で温暖化対策にも貢献！



- ◎ 太陽光発電システムの自立運転コンセントの活用により、停電が発生しても電力が使用できます。ZEHは防災性能の高い住宅です。
- ◎ 再生可能エネルギーや省エネルギー設備機器を使用するので、省CO2で地球環境に配慮したエコ住宅です。
- ◎ 国は、2020年までに標準的な新築住宅でZEHを実現することを目標としています。ZEHは次世代の高機能住宅です。
- ◎ 住宅の省エネ評価制度として、BELSマークの表示が始まりました。
- ◎ 認定低炭素住宅（※4）の適合を受ける場合は、住宅ローン減税や登録免許税の減税などの優遇措置が受けられます。

（※4）断熱工事と省エネ設備に加え、HEMSの導入、木材利用、節水対策、及び敷地緑化等によりCO2の排出を抑えた住宅です。市街化区域内等に建築され、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定を受けた住宅が対象となります。



イメージ図



この住宅のエネルギー消費量 **59%**削減
2017年4月3日交付 国土交通省告示に基づく自己評価

省エネ性能を星の数で表しています。

ZEHを選ぶにあたっての留意点

- ◎ ZEHは、太陽光パネルの設置や、高度な断熱工事を行いますので、一般住宅よりも数百万円程度建築費が高額になります。光熱費の大幅削減により増額分の費用回収が期待できますが、住宅構造によっては収支が引き合わないこともあります。
- ◎ 建物の間取りや構造、立地によっては、ZEHが困難な場合もあります。また、開口部の設置によって断熱性能が低下するため、大きな窓を設置できない場合もありますが、複層ガラスや樹脂サッシなどの断熱性能が高いガラス窓を使用することで、解決できる場合もあります。
- ◎ ご検討にあたってはハウスメーカーや工務店とよくご相談ください。

参考：資源エネルギー庁 ZEHに関するHP http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/zeh/